

きれい 甲斐

No.53 JANUARY 2011

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。

環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみならずのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし

事務局 ●〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1 山梨県環境創造課内
TEL.055-223-1506 FAX.055-223-1507 ✉ kankyo-sozo@pref.yamanashi.lg.jp
URL <http://www.pref.yamanashi.jp/kankyo-sozo/partnership.html>



古紙配合率100%再生紙を使用しています

発行責任者 ● 広報専門部会長 神宮寺 聡

やまなし環境活動推進ネットワーク フォーラムのご案内

環境パートナーシップやまなしでは、「やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム」を（財）やまなし環境財団と共同で開催します。

このネットワークフォーラムは、県内で環境保全に向けた活動を行っている個人・団体・企業等による活動発表を通じて、より多くの人たちが実践できる具体的な方法を考え合い、その解決に取り組んでいく機会とするとともに、参加者相互の情報交流とネットワークづくりの推進を図ることを目的としています。

ネットワークフォーラムでは、（財）やまなし環境財団の若宮賞の表彰式を行うほか、環境保全に積極的に取り組んでいる団体や企業から、現在の活動内容や今後の活動方針、活動にあたっての課題などについて発表していただきます。その後、全ての出席者が参加し、「地域でできる環境教育」と「みんなで実践エコライフ」の2つのテーマに分かれて、ワークショップを開催します。

「ネットワークを広げたい」、「環境活動を始めたいけれどどうしたらいいの?」という方、「ワークショップに参加してみたい」と興味をお持ちの方など、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

- ◆ 日時 平成23年2月5日（土） 午後1時～4時45分
（受付は0時30分から）
- ◆ 会場 ぴゅあ総合（男女共同参画推進センター）
甲府市朝気1-2-2 電話055-235-4171
- ◆ 参加費 無 料
- ◆ 主催 環境パートナーシップやまなし、（財）やまなし環境財団



参加者には、「山梨県産材のしおり」を1つプレゼントします

◆ プログラム ◆

- やまなし環境財団「若宮賞」表彰式・感謝状贈呈式 【午後1時～1時30分】
- ネットワークフォーラム 【1時30分～4時45分】
 - <発表団体>

① 北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会	② 人と環境すっきりしようわ
③ 生活協同組合バルシステム山梨	④ 山宮保育園
 - <ワークショップ>

① 地域でできる環境教育	② みんなで実践エコライフ
--------------	---------------

★ 参加申込 参加希望者は、住所、氏名、希望するワークショップのテーマ（①地域でできる環境教育 ②みんなで実践エコライフ ③どちらでも良い のうちから1つを選択）を記載した申込書（様式自由）を下記事務局あてに送付（FAX・E-mail可）してください。なお、ワークショップ参加テーマについては、ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【申込先】 環境パートナーシップやまなし事務局
TEL:055-223-1506 FAX:055-223-1507
E-mail kankyo-sozo@pref.yamanashi.lg.jp
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 山梨県森林環境部環境創造課内

【申込締切】 平成23年2月3日（木）

※お車をご利用の方は、駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しくださいますようお願いいたします。

地域の“水”を、地域の“エネルギー”に!

都留市役所総務部政策形成課

都留市は、山中湖を水源とする桂川や富士山からの湧水などに恵まれた、水の豊かな地域であります。この豊富な地域資源である水を積極的に活用し、市民有志・谷村工業高校や信州大学・都留市の協働による小水力発電所建設事業に取り組みました。

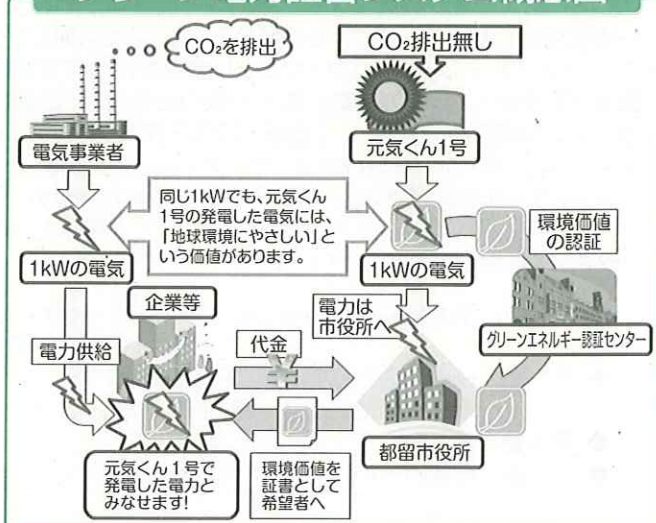
この事業では、江戸時代に開削された谷村大堰（やまふらせ）の水路の一つである家中川（かみかわり）の水を活用し、市役所の敷地内に2つの発電機を設置しました。2つの発電機は、「元気くん1号」「元気くん2号」と名付けられ、家中川の水を羽に受け、元気に発電しています。発電した電気は、市役所や都留市エコハウス、植物栽培設備展示施設にて活用しており、これらの施設の電気使用量の約4割近くを賅っています。

また、平成21年度より、「元気くん1号」が生み出す“二酸化炭素を排出せずに発電したクリーンなエネルギー”という環境価値を「グリーン電力証書」として販売する取り組みを始めました。これは、都留市が発行事業者として認められた（自治体としては初）ことによって可能となりました。本市では、この証書を1kWあたり12円、1,000kWh単位で販売しており、平成21年度は、43,000kWh分の証書を販売しました。平成22年度も、41,000kWh分の証書を販売しており、多くの問い合わせをいただいています。

販売による収益は、環境政策の原資として活用し、小水力発電の取り組みを核に広がった様々な環境に関する取り組みを更に発展させ、『エコロジカル・バランスタウン（※）』の実現を目指し、さらなる取り組みを進めています。小水力発電のトップランナーのまちとして、今後も特色あるまちづくりを推進します。

（※）都留市の「エコロジカル・バランスタウン」の取り組み：都留市は、豊かな環境を、歴史の中継ランナーとして、守り、育て、そして後世に継承するとともに、地域資源として積極的に活用し、健康的で環境の持続性を大切にする市民のライフスタイルを確立する中で、環境をテーマとする地域産業の振興に繋げる「エコロジカル・バランスタウン」の実現を目指して取り組んでいます。

グリーン電力証書システム概念図



家中川小水力市民発電所「元気くん1号」



家中川小水力市民発電所「元気くん2号」

山宮保育園のエコの取り組み

山宮保育園

山宮保育園は細長い甲府市の北部、千代田湖に隣接する健康の森のある片山のふもとにある保育園です。毎年鶯の声に春を感じ、写真のようにきつねさんやたぬきさんも山から遊びにくるような自然豊かな保育園です。

そんな園ですので、自然と親しみ地球環境へも関心を持ってもらうような活動を保育の中でも行っていきます。また、子ども達だけでなく保護者にも環境問題への関心を持ってもらうよう、入園式の際に家庭や園で省エネやリサイクルに取り組んでもらうことをお願いしています。

夏場には陽ざしをさえぎり自然の涼をとりいれるために、写真のようなゴーヤのグリーンカーテンで涼しさも演出しています。甲府市環境センターより購入した雨水タンクを設置し、自然の恵みである雨水をためて、ゴーヤのカーテンや園庭の草花の水やりにも使用しています。まさに家計にも草花にもやさしい装置となっています。これらの雨水タンクは園内3ヶ所に設置され、夏場はこれでも足りないくらいフル回転しています。

また最近では、「生物多様性」をテーマに名古屋で国際会議COP10が開催されましたが、子ども達が描いた生物多様性をテーマにした絵が、会議で使用されたコップに写真のように使われました。実際に会議で使ったコップを頂きました。子ども達の環境への想いが会議に参加した大人達に伝わったことと確信しています。これからも地球環境を大切にしていくなを子ども達の中に育てていきたいと思っています。



近くの山からきたきつね



ゴーヤのグリーンカーテン



園児とCOP10で使われたコップ



雨水タンク

「第3回もったいないフォーラム in やまなし」 開催ご案内

もったいない甲斐ネットワーク

2006年7月に甲府で開催された「第20回牛乳パックの再利用を考える全国大会」での提案を受けて発足した「もったいない甲斐ネットワーク」では、環境、福祉、教育、文化など幅広い視点で身近な生活や社会を見つめて行動し「もったいない」の心がけを伝えあう運動を展開しています。

今年で3回目のフォーラムのテーマは「もったいないとありがとう おんなじ意味かもしれないね」です。誰でもできる「もったいない運動」五つの事例を持ち寄りリレートークをもとに、参加者みんなでグループワーク、交流、情報交換を行い、さらに生活に根ざしたもったいない活動実践のあり方をともに考え、エコライフ県民運動の輪を広げます。ぜひ、ご参加ください。

- ◆ 日時 平成23年2月26日(土) 午後1時～4時
- ◆ 会場 ぴゅあ総合(男女共同参画推進センター) 甲府市朝気1-2-2
- ◆ 参加 関心のある方はどなたでも参加できます(参加費無料)
- ◆ 共催 もったいない甲斐ネットワーク
NPO法人山梨県ボランティア協会 生活協同組合パルシステム山梨
- ◆ 後援 山梨県、山梨県教育委員会、環境パートナーシップやまなし ほか報道機関など
- ◆ 連絡 申込みなど詳しい内容についての問い合わせ先は下記までお願いします。
山梨県ボランティア協会(岡) 甲府市丸の内2-35-1
電話:055-224-2941 FAX:055-232-4087
生活協同組合パルシステム山梨(小沢) 甲府市古上条町225-1
電話:055-243-6327 FAX:055-243-6359

ごみ持ち帰りキャンペーンを実施しました

環境パートナーシップやまなしでは、11月13日、14日に小瀬スポーツ公園で開催された県民の日記念行事において「ごみ持ち帰りキャンペーン」を実施しました。

両日あわせて延べ約80人もの会員が参加して、手作りのプラカードや横断幕を持ったり仮装をするなどして、ごみの持ち帰りについて来場者に呼びかけながら会場内をパレードしました。

今年度は、県内各地のご当地キャラクターにパレードへ特別参加していただいたため、注目度抜群のパレードになりました。

また、会場内では「マイバッグ・マイはし・マイボトルお絵かきコンテスト」の表彰式や、入賞作品の展示も行いました。



お絵かきコンテスト表彰式



記念撮影



パレードの様子



協力してくれたゆるキャラたち

会員リレートフ Vol.14

地球環境について考える

山梨県生活研究グループ連絡協議会 村松 初枝

全国的に気温上昇や局地的な豪風など、異常気象と思われる災害が各地で発生している現状を知らされる度に、地球温暖化の深刻さを感じます。地球にやさしい暮らし方、啓蒙活動事業として私達のグループは30年前から、①EM菌を使ってのボカシ造り、②米のとぎ汁でEM発酵液造り、③廃食油で石鹸造り、④ゴキブリ団子造り、⑤アルミ缶収集、⑥マイバッグ・マイ箸普及実践などの活動を続けてきました。

その頃、旧市川大門町ではリサイクルステーションが建設され、現在では60ヶ所を超えております。また、我が家の近くにあるスーパーの入り口には、牛乳パック・ペットボトル・キャップ・トレー等の収集場所が設置されており、お店にも環境に対する理解があるのには感謝しております。ぜひ他のお店でも設置していただきたいと願っております。

これからは、仲間とコミュニケーションをとり生活習慣を変える10R (①Reduce [リデュース:ごみを減らす]、②Reuse [リユース:もう一度利用する]、③Recycle [リサイクル:不要になった物を再生利用する]、④Refuse [リフューズ:いらぬ物は断る]、⑤Repair [リペア:修理して使う]、⑥Reform [リフォーム:衣類などを作り変える]、⑦Rental [レンタル:借りるシステムを賢く利用する]、⑧Rethink [リシンク:良く考えて買う]、⑨Return [リターン:使用后購入先に戻す]、⑩Responsibility [レスポンシビリティ:最後まで責任を持つ]) を目標として実践し、自然破壊を食い止め、この地球を子供達の世代に引き継ぐことが出来るように、地域における継続的かつ着実な推進をしていきたいと思ひます。

●投稿募集中

【会員紹介コーナー】

①スペースはA5判程度で、原稿と写真等を入れて構成してください。②団体等の名称、所在地(事務局または事務所等)、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

【行事予定】

○団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等です。